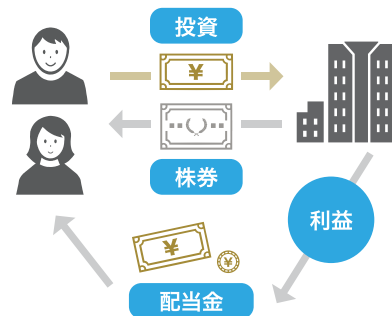


- お金を働かせて資産をしっかりと「ふやす」ために、どの投資商品を選べば良いのでしょうか。
- 比較的少額から投資できる「投資信託」が、最も手軽に投資を始められる投資商品と考えられます。特に売買のタイミングなどをあまり考えずにできる投資信託の「積立投資」が、わかりやすく始めやすいです。

## 代表的な投資商品の特徴

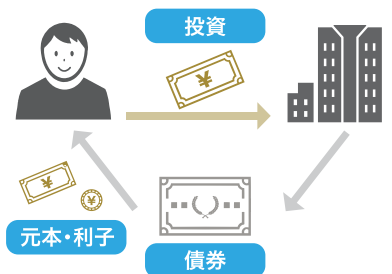
### ●株式とは？

企業が事業資金を調達するために発行しているもの。株式に投資をするということは、その企業へ投資することであり、企業の成長と共に株価が値上がりすることで値上がり益を享受することができる。反対に、業績不振等で株価が値下がりをして損失を被ることもある。



### ●債券とは？

国・地方公共団体・企業などの発行体が、必要な資金を広く投資家から借り入れるために発行するもの。資金調達のために発行するという点では、株式と目的は同じだが、債券は発行体が投資家にお金を借りているということになるため、決められた条件で利子を支払うことや満期日が設けられている。



### ●投資信託とは？

投資信託は、ファンドマネージャーと呼ばれる運用の専門家が投資・運用する商品で、運用成果の一部が投資家の投資金額に応じて還元される仕組み。投資対象は、株式・債券・リート等、様々な種類があり、分散投資を行うことでリスクの分散にもつながる。

